

補助事業番号 25-1-058

補助事業名 平成年度 国際交流の推進活動

補助事業者名 公益社団法人 発明協会

1 補助事業の概要

(1) 事業の目的

創造性の高い青少年の国際交流により、参加団員をはじめとした青少年の創造に対する意欲の向上を図るとともに、広く一般に向けて創造性教育の重要性を周知する。また、各国の創造性育成のあり方について議論することで、我が国における創造性育成教育への参考とする。

(2) 実施内容

①青少年創造性開発育成海外交流マレーシア派遣団

当協会が実施した「第70回全日本学児童発明くふう展」において恩賜記念賞及び特別賞の受賞者、および「第2回全国少年少女チャレンジ創造コンテスト」において特別賞の受賞者を対象に派遣団を結成し、平成25年5月7日（火）～5月13日（月）の期間、マレーシアに派遣した。同国では、クアラルンプールで開催された2013世界青少年発明工夫展に参加した。派遣先での活動の詳細は以下のとおり。

i) 派遣者

団 長 扇谷 高男 参与

副団長 前野 士郎 青少年創造性グループ 副長

事務長 高橋 一仁 (一社)発明推進協会 市場開発グループ

秘書長 村下 和美 青少年創造性グループ

団 員

(第70回全日本学生児童発明くふう展受賞者)

①清水 柊平 (中1 恩賜記念賞)

②ラティフ 亜門 (高2 文部科学大臣賞)

③澤田 海 (中1 経済産業大臣賞)

④和地 南々子 (中3 発明協会会長賞)

⑤赤沼 優真 (中1 ")

⑥坂田 敏明 (高2 毎日新聞社賞)

⑦三浦 七海 (中2 NHK会長賞)

(第2回全国少年少女チャレンジ創造コンテスト受賞者)

- ⑧岡本有生 (中2 文部科学大臣賞)
- ⑨木村朱里 (")
- ⑩木村優介 (")

ii) 主な行程・派遣先・面談者

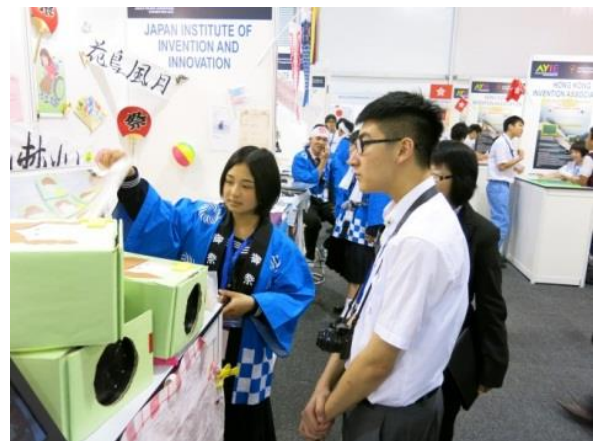
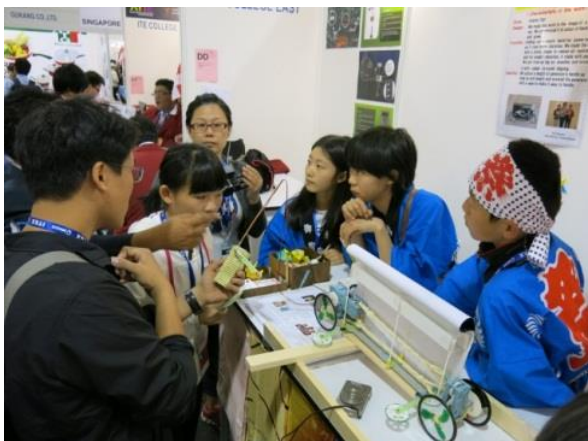
- 5月7日 結団式 (港区虎ノ門/発明会館)
関係省庁訪問 (文部科学省、特許庁、WIPO日本事務所)
成田発
- 5月8日 マレーシア着、展示会場・展示確認
- 5月9日 2013世界青少年発明工夫展開会式
展示会場で作品説明、他国からの参加者との交流
- 5月10日 展示会場で作品説明、他国からの参加者との交流
- 5月11日 展示会場で作品説明、他国からの参加者との交流表彰式
閉会式
- 5月12日 クアラルンプール市内見学後、マレーシア発
- 5月13日 成田着、解団式



結団式



展示準備の様子





人だかりが絶えない日本ブース



表彰式の様子



全員が金メダルを受賞

②発明奨励国際フォーラム（IFIP）総会への参加

上記世界展会期中に各国発明奨励団体の代表者が参加して発明奨励国際フォーラム（International Forum for Innovation Promotion(IFIP)）総会が開催された。

i) 参加者

10カ国・地域(日本、フィリピン、インドネシア、シンガポール、韓国、香港、ベトナム、台湾、タイ、マレーシア)の代表者

【当協会からの出席者】

扇谷 高男 参与

高橋 一仁 (一社) 発明推進協会 市場開発グループ

ii) 開催日時

平成25年5月8日(水) 18時00分～19時20分

iii) 報告事項

- ・今大会に運営おける主催者方針について

iv) 審議内容

- ・今後の開催国について
- ・評価基準・運営方法の安定的な引き継ぎについて

2 予想される効果

本事業において高いコミュニケーション能力、プレゼンテーション能力を獲得した学生が今後とも高い意欲をもって創作活動に励むことにより、我が国における技術開発力の維持・発展に寄与することができる。また、こうした活動を周知していくことにより、これらの記事を読んだ学生が海外での活動に参加したいという意欲を持つことにつながり、創造への高いモチベーションを獲得することができる。

3 本事業により作成した印刷物

なし

4 事業内容についての問い合わせ

団体名： 公益社団法人 発明協会（ハツメイキョウカイ）

住所： 105-0001

東京都港区虎ノ門2-9-14

代表者名： 会長 庄山 悦彦（ショウヤマ エツヒコ）

担当部署： 総務グループ（ソウムグループ）

担当者名： 課長補佐 寺倉 琢也（テラクラ タクヤ）

電話番号： 03-3502-5421

FAX番号： 03-3504-1480

E-mail: t-terakura@jiii.or.jp

URL: <http://koueki.jiii.or.jp/>